



ハイチーズ!



あらい たけ
藤田 龍 ちゃん
5歳・瀬尾

お子さん(小学生まで)の写真募集

※お子さんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・保護者名・電話番号を明記
(市内在住の方に限る)

※掲載は1人1回のみ、受付順。

※郵送またはメール(hishokouhou@city.nikko.lg.jp)で
データを送付。

携帯電話・スマートフォンからは、右のQRコード
も利用可。



むらせ しゅん
村瀬 旬 ちゃん
9カ月・板橋



あくつ かな
阿久津 果愛 ちゃん
2歳・矢野口



地域おこし 協力隊通信



第17回(定住促進係)



よし だたかみつ
今月のリポーター: 吉田貴光隊員
(地域おこし協力隊)

き、「心
が通う」
人々の温
かさとい
った日光
が持つ内
面的な良
さも決め
手の一つ
だと感じ



移住セミナーの様子

平成28年度から地
域振興課定住促進係
の一員として、「日光
暮らし」を軸に情報
発信や遊休不動産の
活用促進など、移住
促進につながる活動
を行っています。お
かげで、この一年で
たくさんの方に日光

親切心を感じられたといった声も聞
に多い印象です。また、地域住民の
を身近に楽しめるといった内容が特
リングや釣りなどのアクティビティ
季、雄大な山々の景色、夏の快適さ
をお聞きすると、ハッキリとした四
さった方もいらっしゃいます。
全国1,718市町村(平成28年10
月現在)から日光市を選んだ決め手
は、実際に日光市へ移り住んでくだ
目を向けていただき、その中に
着実に認知されてきている「日光
暮らし」ですが、次のステップとし
て、地域や住民と移住者をつなぐ窓
口のな役割が必要と考えています。
それは、移住検討者の相談に乗るこ
ともそうですが、それと同じく地域
の声を聞くことも必要と感じたから
です。そのような、移住者と地域を
つなぐかけはしのような存在になる
仕組みを現在検討しています。
引き続き「日光暮らし」の良さ
を多くの方に
伝えられるよ
うに取り組ん
でいきますの
で、今後とも
よろしくお願
いいたします。



業務活動で使用するツール

このように市民以外の方が日光に
目を向けるキッカケや目的はさまざ
まなのですが、もう一つ、特に最近
増えているのが「商い」を希望する
ケース。日光の資源と自らのスキル
を活かしたチャレンジの場と考えて
いただけているようです。そのよう
な方の中には、使われなくなった空
き家を活用する方も増えており、
埋もれた資源を活かし、お金の流れ
をつくり、地域消費で還元すると
いった、小さな好循環も生まれつつ
あります。

ています。

